

HIDWR

兵庫県感染症発生動向調査週報(速報) 平成23年第36週(9月5日~9月11日)

兵庫県感染症情報センター(兵庫県立健康科学研究所:健康科学研究センター)

Hyogo Infectious Diseases Weekly Report

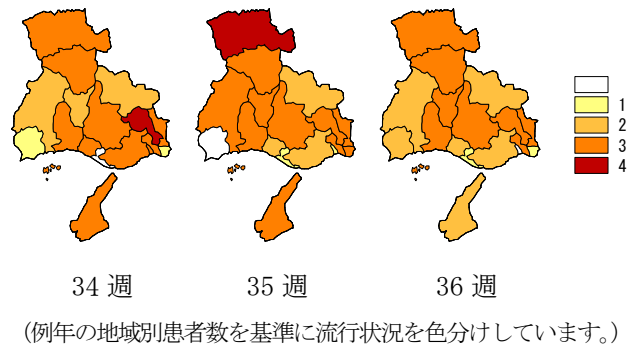
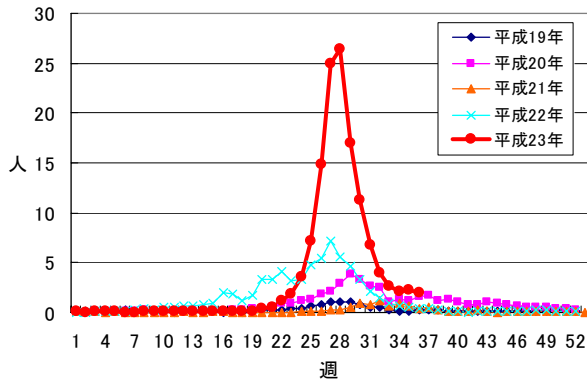
全国の情報は国立感染症研究所感染症情報センターホームページにてご覧ください。<http://idsc.nih.go.jp/index-i.html>

定点把握感染症(指定された医療機関から報告を求める感染症です)

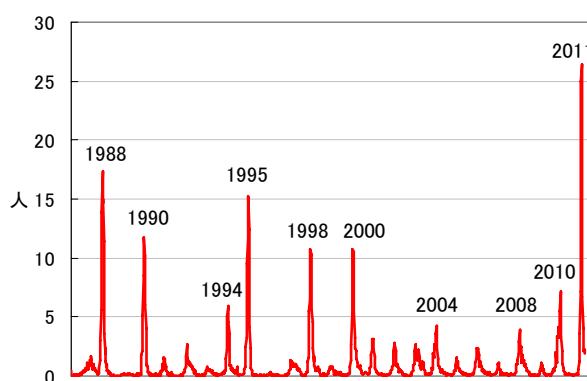
手足口病

定点あたり患者数は今週 **1.95人**(先週は2.24人)と減少し、定点観測開始以来最大規模となった流行も終息に近づいています。地域的にみても、警報レベルである定点あたり患者数5人以上の保健所管内は、加東および中播磨の2保健所管内(先週は加東、中播磨、豊岡の3保健所管内)に減少しました。

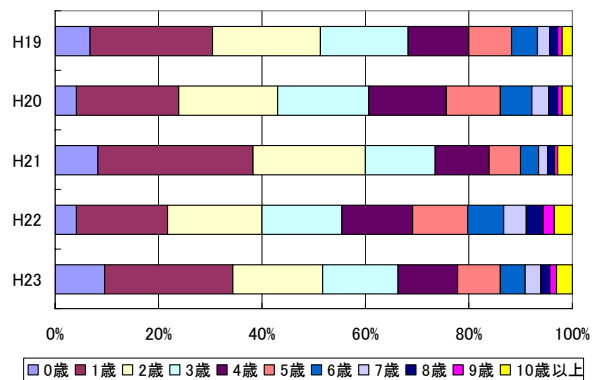
手足口病の定点あたり患者発生状況(県内)



手足口病の定点あたり患者数の推移(県内)



手足口病の年齢階級別患者発生割合



定点あたり患者数の上位10位の疾病

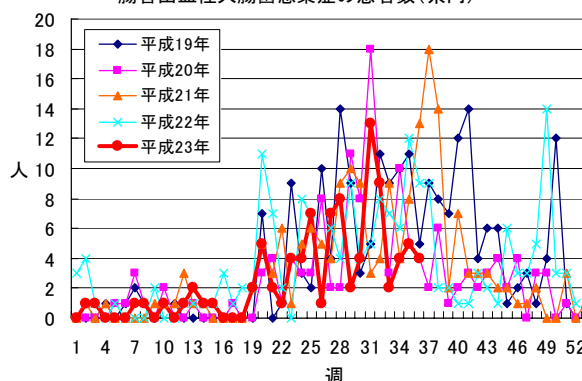
	疾病名	定点あたり患者数		増減		疾病名	定点あたり患者数		増減
		今週	先週				今週	先週	
1位	感染性胃腸炎	2.88	3.22	-0.34	6位	ヘルパンギーナ	0.64	0.75	-0.11
2位	手足口病	1.95	2.24	-0.29	7位	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	0.48	0.54	-0.06
3位	流行性耳下腺炎	0.94	0.74	+0.20	8位	水痘	0.48	0.48	±0.00
4位	流行性角結膜炎	0.83	0.26	+0.57	9位	伝染性紅斑	0.41	0.39	+0.02
5位	突発性発しん	0.64	0.65	-0.01	10位	無菌性髄膜炎	0.30	0.00	+0.30
						マイコプラズマ肺炎	0.30	0.30	±0.00

全数把握感染症（すべての医療機関から報告を求める感染症です）

腸管出血性大腸菌感染症

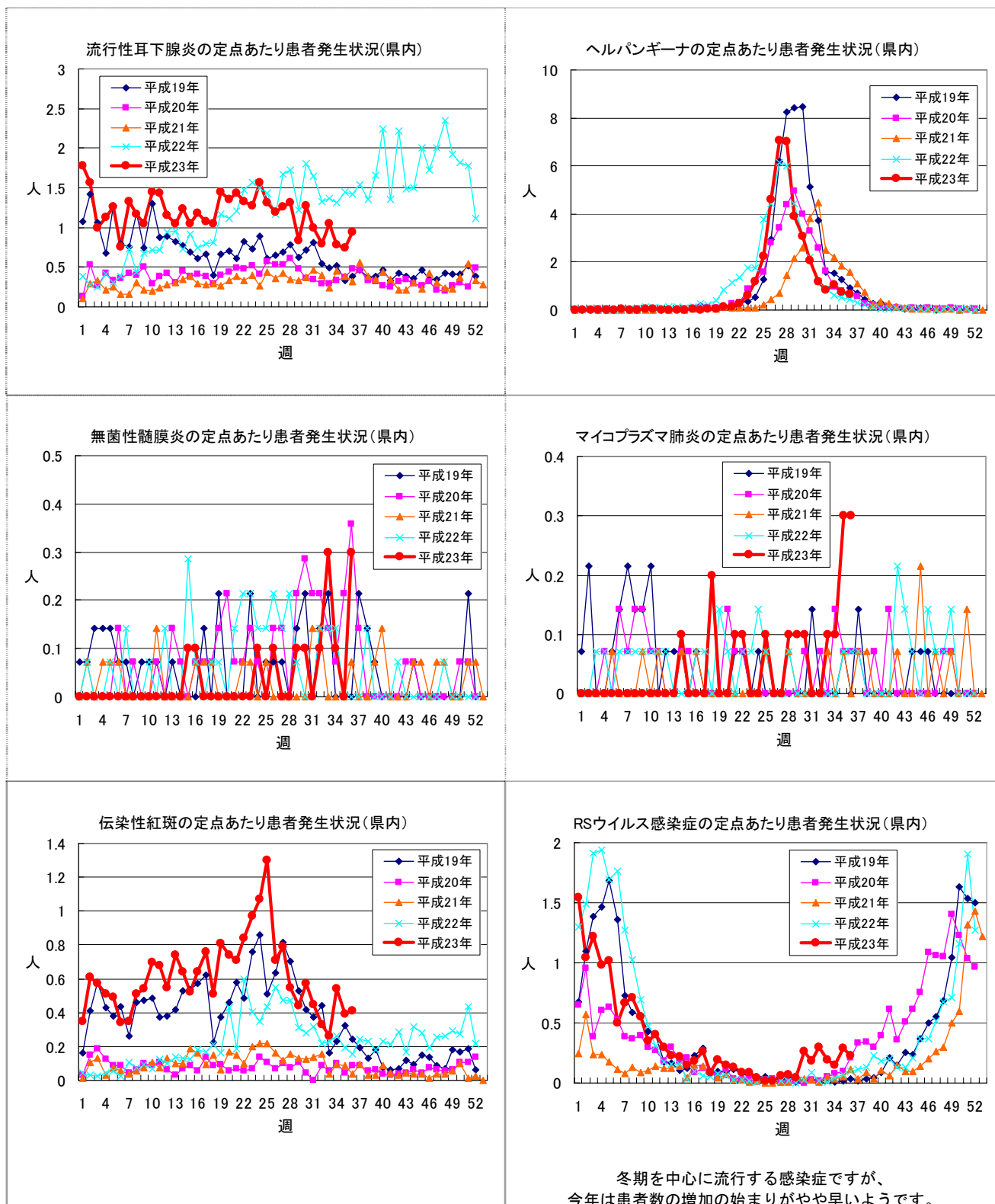
今週は4人の報告がありました。夏から秋にかけてはこの感染症の流行の最盛期となっています。小児・高齢者等は溶血性尿毒症症候群（HUS）を発症して重症化することがあります。肉・レバーなどの食品はよく加熱し、生食は控える、箸を使い分けるなど、感染予防が大切です。

腸管出血性大腸菌感染症の患者数（県内）



1 類感染症	報告はありません。
2 類感染症	結核 22名 （神戸市 6名、尼崎市 3名、姫路市 2名、西宮市 1名、宝塚保健所管内 4名、明石保健所管内 1名、加東保健所管内 2名、龍野保健所管内 1名、朝来保健所管内 1名、丹波保健所管内 1名）
3 類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 4名 （有症者 2名、うち HUS 0名） （神戸市；O157 VT1+ VT2+ 男性 10歳代、O157 VT1+ VT2+ 女性 3歳、O157 VT1+ VT2+ 男性 10歳代、龍野保健所管内；O157 VT1+ VT2+ 男性 1歳）（累積報告数 94名；有症者 77名、うち HUS 2名）
4 類感染症	レジオネラ症 1名 （加古川保健所管内；肺炎型 男性 80歳代 感染地域；兵庫県、感染経路；不明）
5 類感染症	アメーバ赤痢 1名 （姫路市；腸管アメーバ症 男性 50歳代 感染地域；兵庫県、感染経路；不明）、 梅毒 1名 （神戸市；早期顕症梅毒（Ⅱ期） 男性 20歳代 感染地域；兵庫県、感染経路；同性間性的接触）
追加報告	結核 1名 （洲本保健所管内）、 A型肝炎 1名 （神戸市；男性 50歳代 感染地域；国外、感染経路；経口感染）

目で見える動向（県内）



この週報は兵庫県立健康生活科学研究所：健康科学研究センターホームページ <http://www.hyogo-iphes.jp/> にも掲載しています。

また、<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html> から国立感染症研究所感染症情報センターの週報（IDWR）がダウンロードできます。